



に い が た  
**県電だより**



表紙写真紹介

『城下町新発田  
市街地花火』

撮影場所・撮影日／

陸上自衛隊 新発田駐屯地

平成 30 年 8 月

【コメント】

「城下町新発田まつり」は、「しばた台輪」と呼ばれる六町内の屋台が、前輪を持ち上げて下す通称「あおり」で有名ですが、「市街地花火」は、住宅街が広がり打ち上げ場所の確保が難しくなったため、しばらく中断されていました。

しかしながら近年、花火打ち上げ再開を期待する市民の声が大きくなり、陸上自衛隊新発田駐屯地にご協力をいただき、平成 28 年に 14 年振りに復活しました。

ライトアップされた新発田城三階櫓と花火とのコントラストが夜空を彩り、約 280 年前から伝承されてきた歴史あるお祭りに、新たな魅力が加わったのではないかと思います。

撮影者／新潟県電気工事工業組合  
新発田支部

有限会社渋谷電設

五十嵐 秀之 氏

新潟県電気工事工業組合



# 目 次

1. 令和元年度 第71回通常総代会開催報告	1
2. 新潟県電気工事工業組合政治連盟 第39回通常評議員会	4
3. 令和元年度臨時総代会・県本部第3回理事会	5
4. 「県青年部」令和元年度 理事総会を開催	6
5. 2019年度 新規雇い入れ時安全衛生教育を開催	8
6. 電気工事士現場力レベルアップセミナーを開催	9
7. 令和元年度「危険予知訓練」を開催	10
8. 東北電力引込線工事「昇降柱訓練」「基礎訓練」を開催	11
9. 第18回支部対抗親善ゴルフコンペ開催	12
10. 各支部だより	13
11. 各青年部だより	15
12. 令和元年度電気使用安全月間	18
13. 組合員の異動・変更	19
14. 危険物取扱者試験（9月分）・消防設備士試験（10月分）	19
15. 個人賠償責任補償のご案内	20

## 【表紙写真募集】

- ・県電だより年間発行予定：1月1日、4月1日、7月1日、10月1日（年4回発行）
- ・写真の現物あるいはデジタルカメラで撮影したデータを、発行日の1ヶ月前までに下記までお送り下さい。

記

〒951-8068 新潟市中央区上大川前通6番町1203 新潟県電気工事工業組合 TEL 025 - 229 - 4101

# 第 71 回 通常 総 代 会

「組合は組合員のために」をモットーに事業を推進

— 魅力ある業界を目指し着実に事業を実施 —

当工組の令和元年度第 71 回通常総代会は、去る 6 月 4 日（火）ANA クラウンプラザホテル新潟において、総代 100 名中 82 名（うち委任状 18 名）が出席して開催され、平成 30 年度事業報告並びに収支決算、令和元年度事業計画（案）並びに収支予算（案）等について審議可決したのち、任期満了に伴う役員改選では理事・監事を選任、総代会終了後に開催された理事会において理事長に小林功氏を再任した。



小林理事長挨拶

総代会は、服部事務局長の司会で定刻 13 時 45 分に開催され、出席総代数の報告が行われたのち、平成 30 年度に物故された 8 名の組合員に追悼の意を表して黙祷を捧げた。

次に、小林理事長より開会の挨拶が行われたのち、議長団の選出に移り、議長に長岡支部・(株)宮下電設・宮下嘉克氏、副議長に新潟支部・共栄電気(株)・斎藤賢氏、同じく副議長に小千谷支部・(株)山本電機工業所・山本進氏を選出して直ちに議事に入った。

〔第 1 号議案〕平成 30 年度事業報告並びに決算  
関係書類承認の件

（事業報告）

事業活動の概況、並びに総務委員会関係、経営企画推進委員会関係、技術委員会関係、引込



議長団

線事業委員会関係の各事業委員会関係、及び青年部関係の主な事業の実施状況について報告が行われた。

（収支決算）

平成 30 年度の収支決算は、総収益 3 億 4,716 万円、総費用 3 億 3,970 万円で、当期純利益 625 万円の実績となり、当期末処分剰余金 4,587 万円のうち利益準備金、特別積立金を各々 63 万円、並びに全日電工連全国大会積立金を 150 万円、会館修繕積立金を 200 万円とする等、次期繰越剰余金を 3,991 万円とする剰余金処分案を満場一致で承認した。

〔第 2 号議案〕令和元年度事業計画（案）並びに  
収支予算（案）決定の件

## (事業計画)

組合員の真のニーズに応えるための事業計画として、各事業委員会の重点施策等について説明が行われた。

## (収支予算)

効率的な事業運営に努め、平成 30 年度予算に比べて 726 万円減額の 3 億 4,197 万円の予算編成の説明が行われ、満場一致で原案どおり承認した。

## 〔第 3 号議案〕 令和元年度賦課金並びに徴収方法決定の件

原案どおり満場一致で承認した。

## 〔第 4 号議案〕 役員報酬限度額決定の件

理事 950 万円、監事 50 万円を満場一致で承認した。

## 〔第 5 号議案〕 借入金残高最高限度額決定の件

5,000 万円を満場一致で承認した。

## 〔第 6 号議案〕 任期満了に伴う理事並びに監事選任の件

別掲のとおり新役員を選任し、総代会は終了した。

続いて、新理事・新監事による理事会が開催され、小林功氏が理事長、横田良英氏・齊藤隆氏・斎藤賢氏が副理事長、常務理事 11 名がそれぞれ選出された。

## ■新役員名簿

【理 事 長】 小林 功 (上越支部)

【副理事長】 横田 良英 (柏崎支部)

齊藤 隆 (長岡支部)

斎藤 賢 (新潟支部)

【常務理事】 工藤 健生 (村上支部)

遠藤 利行 (新発田支部)

渡邊 正志 (新津支部)

本間 好夫 (三条支部)

原田 和広 (燕支部)

宮下 嘉克 (長岡支部)

山本 進 (小千谷支部)

本山 秀樹 (上越支部)

横山 弘文 (魚沼支部)

富井 繁雄 (十日町支部)

中務 浩 (佐渡支部)

【理 事】 渡邊 重夫 (新潟支部)

森山 隆吉 (新潟支部)

星 邦彦 (新潟支部)

小田 永人 (村上支部)

変圧器／ヒューズ／開閉器／受配電設備／配電自動化機器／監視制御システム／  
太陽光発電用パワーコンディショナ／高周波電源／溶接機／切断機／ロボット

**DAIHEN**

**株式会社 ダイヘン**

本 社 〒532-8512 大阪市淀川区田川2丁目1-11 TEL 06(6301)1212

東北支社 〒981-3133 仙台市泉区泉中央4丁目7番地7 TEL 022(218)0942

<http://www.daihen.co.jp/>

丸山 正孝（新発田支部）  
 小川 邦之（新津支部）  
 大方 一（三条支部）  
 星野 泰助（燕支部）  
 小越 隆（長岡支部）  
 猪俣 光夫（小千谷支部）  
 関 雅生（柏崎支部）  
 山本 淳一（魚沼支部）  
 柳 貢（十日町支部）  
 石井 和弘（佐渡支部）  
 大島 博（青年部）  
 服部 芳和（電気工事組合）

【監 事】 吉田 徳治（新潟支部）  
 早川 一仁（長岡支部）  
 水嶋 光彦（上越支部）

続いて、総代会会場にて理事会の結果報告が行われ、小林理事長より「只今の理事会で、あらためて理事長を仰せつかり、責任の重さを感じている。電力システム改革という大きな変革の中で、東北電力(株)との信頼関係を深め、東北各県工組とも連携を図りながら組合員皆様方の仕事量の確保と拡大に繋げて参りたいと考えている。我々業界も人材不足や技能継承、若手入職者の確保と育成など大きな課題を抱えているが、組合の今後進むべき方向性を皆様とともに検討してまいりたいと考えているので、ご意見とご協力をお願い申し上げます。」と就任の挨拶が行われた。

引き続き事務局より、この度退任される5名の役員の紹介が行われた。

#### ■退任役員

小田 保積氏（村上支部）  
 齊藤 淳氏（新発田支部）  
 真島 慎一氏（魚沼支部）

石川 和彦氏（佐渡支部）  
 齊藤 卓也氏（青年部）  
 以上で通常総代会、理事会は終了した。

引き続き、令和元年度の表彰式が行われた。  
 組合表彰として、

- ▼電気関係業務永年従事者（満70才以上の電気功労者）表彰＝26名
  - ▼役員永年勤続者表彰＝2名
  - ▼優良従業員永年勤続者表彰
    - ・満10年表彰＝11名
    - ・満20年表彰＝7名
    - ・満30年以上表彰＝23名
  - ▼組合職員永年勤続者表彰＝3名
- 72名の受彰者を代表して、本間春治氏（新潟支部）が謝辞を述べて組合表彰が終了した。

続いて、全日本電気工事業工業組合連合会表彰伝達式並びに東北七県電気工事組合連合会表彰伝達式が行われた。

- ▼全日本電気工事業工業組合連合会表彰
  - (1) 役員の部＝1名
  - (2) 職員の部＝1名
- ▼東北七県電気工事組合連合会表彰
  - (1) 指導功労者＝1名
  - (2) 優良従業員および組合優良職員＝6名



受彰者代表謝辞

## 新潟県電気工事工業組合政治連盟

### 第 39 回通常評議員会

新潟県電気工事工業組合政治連盟第 39 回通常評議員会が、評議員 100 名中 89 名（うち委任状 18 名）が出席して 16 時 30 分より開催された。

はじめに小林会長より開会挨拶が行われたのち、本間好夫幹事長より当工組組合員関係者市町村議会議員で組織されている議員協議会員 4 名のうち 3 名の方々が当評議員会にご出席されている旨の報告と、それぞれのご紹介を行った。

続いて、当連盟顧問の佐藤信秋参議院議員（代理）、同相談役の星野伊佐夫県議会議員並びに高倉栄県議会議員、塚田一郎参議院議員、先の当連盟幹事会で相談役をお願いすることになった渡辺和光県議会議員にご出席いただいている旨の報告と、それぞれご挨拶をいただき、渡辺和光県議会議員に相談役の委嘱状をお渡しした。

続いて、議長に長岡支部・(株)宮下電設・宮下

嘉克氏を選出して議事に入った。

〔第 1 号議案〕平成 30 年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、収支計算書及び繰越金承認の件

〔第 2 号議案〕和元年度事業計画（案）並びに収支予算（案）決定の件

〔第 3 号議案〕任期満了に伴う会長、副会長、幹事長、幹事並びに会計監査選任の件

以上 3 議案は原案どおり可決承認し、本日の議案は全て終了した。



顧問・相談役、塚田一郎参議院議員よりご挨拶

## 東北七県電気工事組合連合会 全日本電気工事業工業組合連合会

当工組小林功理事長が  
東北七県電気工事組合連合会 理事長  
全日本電気工事業工業組合連合会 副会長 に再任

当工組の小林功理事長が、6 月 12 日に仙台市内で開催された東北七県電気工事組合連合会総会において同連合会の理事長、また、6 月 27 日に東京都内で開催された全日本電気工事業工業組合連合会において同連合会の副会長に再任されました。

**令和元年度 臨時総代会**

**理事 1 名を増員（補選）**

当工組の令和元年度臨時総代会が、去る 6 月 18 日（火）電気工事会館において、総代 100 名中 96 名（うち書面出席 65 名）が出席して開催

され、役員補選の件について審議可決し、理事 1 名を増員（補選）した。

【理 事】 梨本 栄一（上越支部）

**県本部 第 3 回理事会**

**各事業委員会等役員決まる**

県本部の第 3 回理事会は、去る 6 月 18 日（火）電気工事会館において理事 29 名、監事 3 名出席のもと開催され、〔第 1 号議案〕新規加入組合員承認の件、〔第 2 号議案〕各事業委員会の編成・委嘱の件について審議が行われました。

続いて各事業委員会にわかれて第 1 回委員会を開催し、理事会は閉会しました。

各事業委員会の設置・編成は次のとおり。

**令和元年度 役職・委員会名簿**

- 理 事 長      小林 功（上）（統括・財務）
- 副理事長    横田良英（柏）（総務・引込）
- 副理事長    齊藤 隆（長）（技術）
- 副理事長    斎藤 賢（新）（経営企画・青年部）
- 監 事      吉田徳治（新）
- 議 長        宮下嘉克（長） 監 事      早川一仁（長）
- 副 議 長    中務 浩（佐） 監 事      水嶋光彦（上）
- 引込線事業部 統括管理者      理 事      原田和広（燕）
- 調査事業部 管理統括責任者 理 事      ☆服部芳和（本）

委員会名		委員長名	副委員長名	委 員 名	
事 業 委 員 会	総務委員会	本山 秀樹（上）	〈担い手部会〉	渡邊 重夫（新）	丸山 正孝（発）
			中務 浩（佐）	渡邊 正志（津）	星野 泰助（燕）
			〈IT 部会〉	山本 淳一（魚）	（青）大島 博（十）
			宮下 嘉克（長）	（理）品田 史夫（柏）	（理）富山 洋（魚）
経 営 企 画 推 進 委 員 会	山本 進（小）	〈セミナー部会〉	星 邦彦（新）	小田 永人（村）	
		関 雅生（柏）	本間 好夫（三）	柳 貢（十）	
		〈エコ研究部会〉	石井 和弘（佐）		
技 術 委 員 会	梨本 栄一（上）	〈技術部会〉	工藤 健生（村）	小川 邦之（津）	
		猪俣 光夫（小）	大方 一（三）	小越 隆（長）	
		〈安全衛生部会〉	富井 繁雄（十）		
引込線事業委員会	原田 和広（燕）	森山 隆吉（新）	（理）楠 貞雄（三）		

注：氏名前の（青）は青年部理事、☆は員外理事、（理）は理事長推薦、\*は支部長推薦

注：氏名後の（新）は新潟支部、（村）は村上支部、（発）は新潟田支部、（津）は新津支部、（三）は三条支部、（燕）は燕支部、（長）は長岡支部

（小）は小千谷支部、（柏）は柏崎支部、（上）は上越支部、（魚）は魚沼支部、（十）は十日町支部、（佐）は佐渡支部、（本）は県本部

県 青 年 部

## 令和元年度理事総会

## 大島新会長を選任

## — 電気工事業界の更なる発展を目指し 新体制で新たな船出 —

新潟県電気工事工業組合青年部の令和元年度理事総会が、6月3日電気工事会館において親会の吉田副理事長（現監事）、新旧理事 37 名、監事 2 名、顧問 2 名、事務局 2 名の計 44 名出席のもと開催された。



齊藤会長

はじめに齊藤会長より「理事総会にお越しいただきありがとうございます。現理事の皆様には1期2年大変お世話になりました。この2年間色々な事業をさせ

ていただき、全ての事業が無事終わったのも、皆様のご協力の賜物であると感謝申し上げます。ありがとうございました。新理事の皆様には、ここで逢う県内各地の新しい仲間と、自分磨きの場所として活用していただきたいと思います。県内以外にも全国の青年部との交流の場もあります。そこでの出会い、チャンスをものにしていただきたいと思います。本日は、慎重審議をよろしくお願いしたいと思います。」と開会挨拶が行われた。

続いて吉田副理事長（現監事）より「インターネットの普及により、たった20年ぐらいの間で世の中が大きく変わりました。今回の外国人雇用や働き方改革でも、世の中はたぶんガラッと変わると思います。自分達には関係ないとは思わないで、敏感にやっていって貰いたい。自分の会社のためになる事を、自分が生きてくためになる事を、一所懸命勉強して同年代の人と会話をして、高めていっていただきたい。」と挨拶いただいた。

次に議長に久保田一氏（新潟支部）を選出し、議案の審議に入った。

〔第1号議案〕平成30年度事業報告並びに収支決算承認について

平成30年度事業報告並びに収支決算報告が行われ、承認された。

〔第2号議案〕令和元年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について

令和元年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について説明が行われ、原案どおり承認された。

〔第3号議案〕役員改選について

別掲のとおり会長、副会長、会計、監事、顧問並びに交流・情報正副委員長、経営・技術正副委員長を選任した。

続いて大島新会長より「ご承認いただきましてありがとうございます。めまぐるしく時代が変化している昨今、我々青年部として求められる部分は非常に大きく



大島新会長

なってきたと思います。皆様が日々の研鑽をこの県工組の中でも出来るよう精一杯取り組んで参ります。また皆様と共に新しい時代を築いて参りたいと思います。皆様からご協力を賜りながら精一杯頑張りますのでよろしくお願い

申し上げます。」と就任挨拶が行われた。

〔第 4 号議案〕 2020 年第 4 回東北ブロック会員大会（新潟）実行委員会について

2020 年に新潟県内で開催予定の第 4 回東北ブロック会員大会に向けた実行委員会を立ち上げる  
ることについて説明が行われ、承認された。

以上で本日の議案は全て終了し、本年度理事総会を閉会した。



会場風景



副会長・会計



両委員会の正副委員長



監事・顧問



新旧役員

令和元年度 新潟県電気工事工業組合青年部 役職名簿

役職名	氏名	所属支部	事業所名
会長	大島 博	十日町	大島電気(株)
副会長	荻庄 陽一	新潟	(株)荻庄電機
副会長	本間 隼人	三条	本間電機工業(株)
副会長	戸田 稔	柏崎	戸田電気
会計	石塚 充	上越	(株)東光クリエート
監事	高橋 重尚	小千谷	(株)高橋電気
監事	加藤 和宏	魚沼	加藤電設
顧問	星野 泰助	燕	(株)星野電業社
顧問	齊藤 卓也	長岡	第四電設(株)
交流・情報委員長	三野 敏弘	三条	(株)三野電機商会
交流・情報副委員長	本望 祐太	新津	(株)八重電業社
経営・技術委員長	菅原 卓也	新発田	(有)菅原電気工事
経営・技術副委員長	高野 裕司	村上	(有)高野電気商会

## 2019 年度 新規雇い入れ時安全衛生教育

2019 年 4 月 11 日（木）、電気工事会館において受講生 40 名で『2019 年度 新規雇い入れ時安全衛生教育』が開催された。



会場風景

当教育は、労働安全衛生法第 59 条・労働安全衛生規則第 35 条で事業主は新たに社員を雇い入れた時に、その社員が従事する業務から発生する労働災害や疾病を防止する為に安全または衛生を確保する為の教育を新人社員に行わなければならない教育です。そこで、各事業者が新たに雇い入れた社員に対して行わなければならない安全または衛生を確保するための教育を

各事業者に代わって当工組が行うものです。

齊藤技術委員長の開会挨拶に続いて、新入社安全衛生教育として午前部は当工組青年部顧問 品田史夫講師より「電



齊藤技術委員長

気工事業業としてのみなさんの役割」について、「社会人として、身に付けるべきこと」・「施工管理の業務内容」等の内容について講義が行われ、午後部は当工組青年部会長 齊藤卓也講師

より「安全と衛生のルール」について、「作業に対する心得」・「メンタルヘルス」等の内容についての講義が行われた。



品田講師



齊藤講師

受講感想文【受講を終えての感想】では、「電気工事業界を盛り上げていく県内の同期が集まり、教育を共に受けられたことは大変有意義であった」、「自分自身を客観的に見つめ直すことが出来た」等の感想がみられた。

また、【電気工事の仕事を選んだ理由】では、「電気で人を感動させられるものがあると思った」、「祖父・父親と電気工事の仕事に従事していた姿に憧れをもった。形として残る仕事・誇れる仕事をしたいと思った」等の理由がみられた。

最後に【今後の抱負】では、「お客様第一の仕事を行っていきたい」、「自分自身で限界をつくらずに何事にも挑戦していきたい」等のこれからの電機業界を盛り上げていく人材の心強い抱負がありました。

齊藤技術委員長より、修了証の交付が行われそののちに閉会の挨拶が行われた。

本講習会で学んだ事を今後の仕事等に活かしていただければ幸いです。

## 平成31年度 電気工事士現場力レベルアップセミナーを開催

経営企画推進委員会（山本進委員長）主催事業として、平成 31 年度「電気工事士現場力レベルアップセミナー」を、4 月 19 日（金）に長岡市立劇場、4 月 25 日（木）に新潟ユニゾンプラザにおいて開催いたしました。

本セミナーは、電気工事士の方を対象にしているセミナーで、旧名称「電気工事士キャリアアップセミナー」からの開催を含め、今回が 9 回目の開催となりました。

今年度は、組合員各社より 4/19 長岡会場 20 名、4/25 新潟会場 14 名の計 34 名に受講いただきました。

講師には、埼玉県川越市の「SEEDO」代表 関根康明様をお迎えし、両会場とも午前中は「現場力を養う」、「現場の知識」、午後からは「キャリアアップの方法」、「工事士は現場の営業マン」、「安全管理の



関根講師



すすめ方」、「工事写真に学ぶ」、「これからどうなる！電気工事業」をテーマとして、時折関根講師から受講者への質問も交えながら、現場に必要な知識をわかりやすくご説明いただきました。

受講後に、受講者からご回答いただいたアンケートには、「普段、現場の声を聞く事がないので、有意義な時間を過ごせました。」「電気工事のみでなく、建築など他の分野の話が聞けて参考になりました。」「電気工事士としての考え方、心構え等、今後の参考になる事が多数ありました。」等、多くの受講者より大変好評な評価をいただきました。

経営企画推進委員会では、今後も人材育成に関するセミナーを開催していく予定ですので、是非ご参加いただけますようお願い申し上げます。



### 企業繁栄と

= 豊かなセカンドライフへの橋渡し =

東北七県電気工事業に従事する方々の  
よりよい福祉の向上を目指す。

### 東北七県電気工事業企業年金基金

〒984-0074 宮城県仙台市若林区東七番丁 157 番地

TEL 022-221-4415 FAX 022-224-6843

## 令和元年度「危険予知訓練」を開催

5月10日（金）上越市民プラザ

5月17日（金）長岡新産管理センター

5月21日（火）新潟県建設会館



村田部会長

令和元年度「危険予知訓練」を昨年度に引き続き上越・長岡・新潟会場の3会場で開催した。

危険（キケン）のK、予知（ヨチ）のY、トレーニング（訓練）のTをとって、KYTと呼ぶ。

また、KYTとは危険に関する情報をお互いに寄せ集め、話し合って共有化し合い、みんなで集中して話し合い、それを解決していく中で危険に対する感受性や問題解決能力を高め、それを解決していく中で行動目標を定め、それを潜在意識に強く訴える手法です。

村田部会長の進行にて『危険予知訓練』が開始された。



指差し唱和

〈カリキュラム〉

- ① 「危険予知活動の目指すもの」
- ② 指差し呼称・指差し唱和・T & C（実技）
- ③ 「ゼロ災運動と危険予知訓練」（講義）
- ④ 健康KY（実技）
- ⑤ KYT基礎4R法の進め方（実技）

⑥ 「最新－KYT法の進め方」（VTR）

⑦ KYT基礎4R法（2R迄）（実技）

⑧ KYT基礎4R法（4R迄）（実技）

⑨ TBM－KY（実技）



ゼッケン確認



KYT基礎4R法

閉会では、グループのまとめ役であったチーム幹事に今日の感想を述べてもらいその後、記念品が贈られた。

上越会場20名、長岡会場22名、新潟会場33名の総勢75名が受講され、最初はぎこちなかった「指差し呼称」「指差し唱和」も訓練の終わりには、しっかりとした力強いものになりました。この『危険予知訓練』で身に着けたことを活用頂き、今後も作業を安全にお願いいたします。

「ゼロ災でいこう ヨシ！」

「一人ひとりカケガイノナイひと ヨシ！」

## 東北電力引込線工事「昇降柱訓練」「基礎訓練」を開催

引込線事業委員会主催の東北電力引込線工事作業訓練を令和元年 6 月 19 日（水）～ 20 日（木）、6 月 25 日（火）～ 27 日（木）に開催、延べ 106 名の方よりご参加いただきました。

また引込線事業委員会・インストラクター、延べ 49 名が指導にあたりました。

本訓練は、まったく電柱の昇り降りが未経験の方を対象に、「電柱からの墜落」、「感電」のないよう、安全な昇降柱ができることを目的とした「昇降柱訓練」、また昇降柱は経験したものの、引込線作業は未経験の方を対象とした柱上での「低圧線防護」、「引込線取付け」等の作業を重点とした「基礎訓練」の 2 つに分けて実施しております。

まず、6 月 19 日（水）～ 20 日（木）にかけて、新潟市北区島見浜地内にあります新潟支部訓練施設において「昇降柱訓練」を開催、67 名の方に参加いただきました。

昇降柱訓練は、受講生を 2～3 名の班に分け、各班をインストラクターにより指導していただく形で実施し、また訓練途中には安全な「梯子の取扱い」方法についての実演指導も行いました。

1 日かけて昇降柱を繰り返し行い、訓練の最後には「ナス環ヨシ!」、「補助ロープ取付けヨシ!」、「高低圧検電、充電なし」と大きな声が訓練会場にこだまするようになりました。



「ナス環ヨシ!」「補助ロープヨシ!」



梯子の取扱い



基礎訓練初日、原田引込線事業委員長挨拶



「作業台の位置、高すぎるぞ!」

6 月 25 日（火）～ 27 日（木）にかけて「基礎訓練」を開催、39 名の方より受講頂きました。

初日は電気工事会館において座学を実施。原田引込線事業委員長のご挨拶のあと、引込線事業部編集の低圧引込線以下工事「標準作業マニュアル」を基に工具、材料に関する知識や作業前点検の方法、家屋側及び電柱側の引込線工事の作業方法等を習得、また午後からは東北電力（電力量計）の実技訓練をとおしてスマートメーターの取り扱いのポイントを習得していただきました。

6 月 27 日（水）～ 28 日（木）は、新潟支部訓練施設において、実技訓練を実施いたしました。初めて触る引込線資機材に受講生の皆様は戸惑いながらも熱心に訓練に取り組み、技能の習得はもちろん、基本ルールを順守した安全作業に努めていました。

受講生の皆さま大変お疲れ様でした。訓練で得た知識・技能、そして安全な作業方法を日々の業務に活かしていただき、職場の大きな力となるよう頑張ってください。皆さま方のご活躍を期待しております。

また、受講生をご指導いただきましたインストラクター専門部会の皆様、朝早くからの会場準備や受講生一人ひとりに対する熱心なご指導、たいへんありがとうございました。



## 第 18 回支部対抗親善ゴルフコンペ開催



6月14日(金)第18回支部対抗親善ゴルフコンペが「十日町カントリークラブ」で開催されました。

第18回の支部対抗親善ゴルフコンペは、新発田・新津・燕・長岡・小千谷・柏崎・上越・魚沼・十日町支部から41名・11組の参加を頂き、快晴の中大盛況で終えることが出来ました。

それぞれ、ゴルフの腕前を競いつつ、ビジネスやプライベートの話などで盛り上がっている様子でした。プレー終了後には、パーティールームにて表彰式が行われました。

次回の開催支部は魚沼支部です。

### 《競技結果 団体戦》

- 団体戦 優勝 小千谷支部
- 団体戦 準優勝 十日町支部
- 団体戦 三位 長岡支部

### 《競技結果 個人戦》

- 個人 優勝 小千谷支部 (榎魚沼電子 猪俣光夫)  
(GROSS:88 HDCP:16.8 NET:71.2)
- 個人 準優勝 長岡支部 (榎宮下電設 宮下嘉克)  
(GROSS:84 HDCP:12.0 NET:72)
- 個人 三位 小千谷支部 (有匠電社 吉田 亨)  
(GROSS:84 HDCP:12.0 NET:72)



個人戦優勝：猪俣光夫（小千谷支部）



団体戦優勝：小千谷支部

## 先進技術による 配電盤と電気工事



東港工場



## 三浦電機株式会社

代表取締役 小名 隆一

本 社 新潟市東区錦町1-18 TEL (025)274-0381  
FAX (025)274-0385  
柏崎営業所 柏崎市三和町3-40 TEL (0257)24-3739  
東 港 工 場 新潟市北区島見町3399-10 TEL (025)255-4201

新発田支部

## 新発田の春まつりに参加

4月14日(日)新発田城址公園桜まつりに青年部を中心に参加し、高所作業車乗車体験・無料お菓子釣りを開催しました。

昨年は事前準備のあと、あいにくの悪天候で開始早々にやむなく中止を決定しましたが、今年は快晴で桜も満開と絶好のお花見日和となりました。

昼食を摂る余裕もないほど来場者が途切れることがなく、乗車人数が約800名を超えました。



ピーク待ち時間は20分程

このイベントは20数年前諸先輩方が電気工事業者で何か地元の方々に楽しんでいただける機会はないものか、と検討を重ねて手弁当で開催したのが最初です。年月を重ね今では市民の



高所作業車乗車は安全帽・胴綱着用で

方々に十二分に認知され、毎年楽しみにされている方も多くいらっしゃいます。

支部並びに青年部として、この良き伝統を引き継ぎ、これからも地元の方々に楽しんでいただき、電気工事業界のPRに努めてまいります。決意も新たに、イベント終了後の反省会・慰労会ではお酒の量も進み、会員相互の親睦を深めた1日となりました。



セピア色した初回開催時ポスター

# LEDリニューアルが、 経営に効いた。



**Panasonic**

コスト回収、約3年<sup>※</sup>  
蛍光灯と比べて最大約59%の省エネ<sup>※</sup>大幅なコスト削減に。

職種・用途にフィット  
約8,000種のラインアップ。「1台・1列から」調光も可能。

業務を止めずに導入  
無線調光タイプは、信号線の工事が不要で短工期・省施工。

**iDシリーズ**  
一体型LEDベースライト

**Panasonic LED** パナソニックは2019年3月31日に蛍光灯器具を生産終了いたしました。

<sup>※</sup>従来蛍光灯器具FSA42001F VPN9とiDシリーズ40形5200lmタイプ(直付XLX450DHNTLE9)との比較。新電力料金目安単価25円/kWh(税抜)[家電公正取引協議会が発出した「新電力料金目安単価27円/kWh(税込/一般家庭用)】から消費税相当額8%を抜いた金額で算出。1年間点灯時間3000時間。従来蛍光灯器具の交換費用(器具代・ランプ代)含む。  
**A Better Life, A Better World** パナソニック株式会社 ライフソリューションズ社 新潟電材営業所 〒950-2031 新潟市西区流通センター1丁目1番地3 TEL.025-260-7711

## 新津支部

## 豪農の館 北方文化博物館

当新津支部管内の新潟市江南区にある『豪農の館 北方文化博物館』をご紹介します。入場料は 800 円で磯野紙風船さんの手づくり紙風船セットが付いてきました。オリジナルの紙風船が作れます。(令和元年 5 月下旬時点)

今回訪れたのは 5 月下旬で、うす紫色が満開となる藤の花の時期は終わっていましたが、平日の午前中に団体 1 組と数名の個人の方が見学していました。



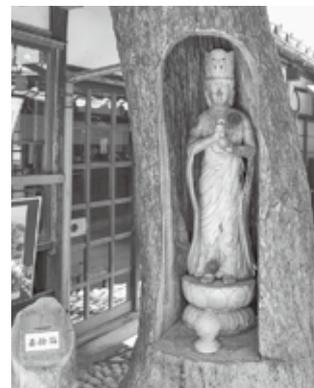
大藤棚

何年前にも見学に来た事がありましたが、その時のガイドの方が当主の伊藤家の所有地が弥彦山の方まであったと説明されていたような記憶があります。パンフレットを良く見ると、全盛期には、1 市 4 郡 64 ヶ町村に 1,370 余町歩 (1,370 万㎡) の田畑を所有と書いてありました。



正面受付からのお屋敷

大地主さんだったことがわかりました。すごい!! 戦後の農地解放により伊藤家の所有から離れたそうです。本邸は、敷地 8,800 坪 (29,100 ㎡)、建坪 1200 坪 (3,697 ㎡)、部屋数 65 を数える純日本式住居です。終戦後の昭和 21 年遺構保存のため「財団法人 北方文化博物館」が創設され、ここに全部寄附され、平成 12 年には国の登録有形文化財に登録されたそうです。



赤松の大日如来立像

正門受付から中に入り右手に赤松洞穴大日如来立像がありました。樹齢 350 年の赤松が松枯れした際に、松と先祖の供養の為、建立したそうです。

屋敷に入り驚いたのが、大玄関は柱、天井、式台から戸に至るまで全て檜造りで特に式台と戸は、一枚板を使用しているそうです。雨戸 26 枚が収まる戸袋や座敷を囲む廊下には、柱が一本もありませんでした。釣欄間工法というそうです。畳の数は全部で 100 枚だそうです。

豪農伊藤家の暮らしを今に伝えています。大切に後世に伝えてほしいです。



ハス池

### 三条支部青年部

## 三条マルシェ 高所作業車試乗体験

三条支部青年部は、今年も平成 31 年 4 月 29 日（月）に開催された三条マルシェに参加し、高所作業車の試乗体験を行いました。

ゴールデンウィーク中ということもあり、開始から多くの人々の注目を集め、子供たちを中心に多くの方々に乗車体験をしていただきました。今年も土手沿いに車両を設置できたこともあり、高く伸びたバケットからは、初夏の青空のなか五十嵐川土手沿いに植えられた芝桜、燕方向には弥彦山、そして福島方面にはまだ雪の残る粟ヶ岳などの景色を楽しむことができました。

毎年参加していることもあり、青年部メンバーも過去の経験を活かして、各々の作業員が慣れた持ち場を担当し、より多くの人々に体験してもらおう事ができました。

普段乗る機会のない高所作業車に喜ぶお子さんとそれを写真に納めようとする親御さんの楽しそうな姿に、青年部として良い活動ができた



と実感できる素晴らしい体験でした。

これからも私たちの仕事を感じてもらいながら、大勢の人々に喜んでもらえる活動を行っていききたいと思います。

### 燕支部青年部

## 平成から未来（令和）へ

新しい元号を迎え、皆様日々お忙しい事とお喜び申し上げます。

さて、我が燕支部では毎年の恒例行事になっている「ボーリング大会」を今年も 2 月に開催致しました。親組合より運営を任されている大切な行事であり、平成の初めから続く伝統行事になっております。大会の準備を青年部皆で行い、団結力を深める良い機会にもなっております。大会は従業員の方と参加されたり、お子様を連れて来られる方もいて大変賑やかにボーリングを行う事が出来ました。また今大会は橋本前会長アイデアで、男性とは力が異なる女性やお子様にも優勝の機会を持って頂く為に、ハ

ンディキャップの決め方に工夫を凝らしました。その甲斐あって、歴代初の女性優勝者が出ました！！

先輩方から引き継がせて頂いたこの大会を令和の時代も長く続くよう部員皆で守り、また継



平成 30 年度ボーリング大会



平成 30 年度ボーリング大会

承していきたいと思ひます。

次に、4月に行われた平成最後の青年部総会の事をご紹介させていただきます。毎年ゴールデンウィーク前に行ひ、総会後はサイボウズの説明会・懇親会を実施しております。サイボウズ説明会では、講師役を部員より選定し皆でスマートフォンを持ちながら行っております。その風景はちょっと異様です（笑）。懇親会は、県青年部会長齊藤様・副会長久保田様・顧問品田様（いずれも当時）をはじめ沢山の来賓の方を迎え日々の情報交換の場となりました。懇親会の途中では、今年で青年部を卒業になり4半世紀に渡り燕支部を支えてくださった皆川さんをお祝いし、皆で胴上げをするなど大変盛り上がり、大盛況のうちに終える事が出来ました。皆川さんの目

には、こみ上がる光るものがありましたね（泪）  
 最後になりますが、その他燕支部の1年の活動と致しましては、納涼会・高所作業車乗車体験ボランティアを行っております。これからも長年受け継がれてきた青年部という会を、平成から未来（令和）へ継承していきつつ、地域の皆さんや他地区の同業の方々のお役に立てる様な会にしていきたいと考えております。



平成 31 年度総会



平成 31 年度総会懇親会

## 中退共 職金 共 済 制 度

CHU TAI KYO  
小企業退職金共済制度

中退共制度は中小企業のための国の退職金制度です

パートタイマーや家族従業員も加入できます

<b>安心・確実</b> 掛金の一部を国が助成します。	<b>有利</b> 掛金は全額非課税。手数料も一切かかりません。	<b>簡単管理</b> 社外独立型で管理がカンタン。退職金試算額もお知らせします。	<b>ポータビリティ</b> 他の退職金・企業年金制度等との間で積立資産の持ち運びも可能です。
--------------------------------	-------------------------------------	--	--

ホームページで制度説明動画配信中！

**独立行政法人勤労者退職金共済機構**  
**中小企業退職金共済事業本部**  
〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1  
TEL. 03-6907-1234 FAX. 03-5955-8211

# 守りの一手

## 長岡支部青年部

## 活 動 報 告

長岡支部青年部は、4月6・7日と北海道へ研修旅行に行っていました。メインは札幌電気工事協同組合青年部様との意見交換会の実施です。札電協安藤青年部長他、5名の幹事会員様と『親子でんきフェスティバル』を事業例として、事業の経緯、情報発信方法、活動報告の方法等について沢山の意見交換を行いました。

中でも、札電協青年部と協賛する事業活動を行うために北海道科学大学と協定書を交わしていることや、また事業活動報告も事業ごとに決算報告を行い、活動に要した総人工を積算記録、次年度の予算要求の根拠としていること等々、情報発信も青年部単独でHPを持ち、企画事業ポスター作成（青年部アカウントでのYoutube

配信活用）等々、同じ業種・世代の仲間が成している事業を直接見聞きでき、多くの刺激を受ける有意義な時間となりました。

また、夜は北海道の美酒佳肴に酔いしれながらの意見交換会はエンドレスに続き、札電協様と懇親を深めることができました。



### 令和元年度電気使用安全月間

#### 一般家庭を主軸に電気使用安全に関する啓発を展開!!

本年度も経済産業省主唱のもとで、電気使用安全月間運動が8月1日～31日の一ヶ月間に亘り実施される。当月間運動は、電気使用の安全に対する知識をひろく啓蒙・普及するために、感電事故の多い夏場に全国各都道府県で実施されるもので、昭和56年以来毎年8月に実施され、本年度で39回目を迎える。

本年度も「地域社会に視点をのいた電気使用安全運動」を全面的に押し出し、電気保安の観点から、各地域の実状に適し、かつ、一般家庭の立場に立った活動が全国で展開される。また、6年目となる感震装置・避雷器の取付推進運動も併せて実施される。

当工組でもこれに呼応して、ポスター、PRリーフレット、チラシ、うちわ等のPRグッズを各支部に配布し、所期の目的達成のため各支部の実状に適した活動を全県下で展開する予定である。

#### 目的

一般家庭を主軸に電気使用安全に関する啓発を行い、不良電気設備の改修を実施するとともに、併せて電気工事を行う者の研修を行い、一般用電気工作物の保安確保と電気災害の防止に資することを目的とする。

#### 実施項目

- 1. 地域社会に視点をのいた電気使用安全に関する啓発指導
- 2. 感震装置・避雷器の取り付け推進
- 3. 不良電気設備の改修工事の実施

- 4. 電気設備の安全診断の実施
- 5. 電気設備のリニューアルの推進
- 6. 電気安全啓発キャラバン隊の実施
- 7. 電気工事士に対する研修の実施
- 8. 200ボルト化の普及推進



**感震装置・避雷器取付推進運動実施中!**  
準備期間 令和元年7月1日～7月31日  
実施期間 令和元年8月1日～8月31日



組 合 員 の 異 動

令和元年 6 月理事会承認分

日 付		支 部	
R元. 6. 18	新規	新 潟	(株)イーイーケイ

平成 31 年 4 月～令和元年 6 月理事会報告分

日 付		支 部	
H31. 4. 2	脱退	新 発 田	(株)野口電気工業
R元. 5. 23	脱退	新 発 田	高橋電業所

組 合 員 の 変 更

平成 31 年 4 ～ 3 月組合受付分

支 部	事 務 所	変 更 箇 所	変 更 前	変 更 後
新 潟	(有)鈴正電気工事店	代 表 者	鈴 木 正 造	鈴 木 正 男
		住 所	新潟市西区善久 822	新潟市西区善久 536-4
三 条	佐藤電気サービス	住 所	〒 955-0081 三条市東裏館 1-13-7	〒 955-0085 三条市栗林 1621-2
燕	(有)阿部電器商会	代 表 者	阿 部 稔	阿 部 徳 之
長 岡	(有)カツミ商会	代 表 者	高 野 克 己	高 野 克 広
	(有)渡辺電機	代 表 者	渡 辺 博	渡 辺 康 弘
柏 崎	(株)村田電気商会	代 表 者	和 田 圭 央	小 池 広 祐
魚 沼	(株)ローテック	商 号	(株)関電気	(株)ローテック

危 険 物 取 扱 者 試 験 ・ 消 防 設 備 士 試 験 日 程

危 険 物 取 扱 者 試 験

令和元年 9 月 1 日(日)

受付期間(書面申請)  
令和元年 7 月 19 日(金)～ 8 月 1 日(木)

受付期間(電子申請)  
令和元年 7 月 16 日(火)～ 7 月 29 日(月)

試 験 種 類

甲種・乙種第 1～6 類・丙種

受 験 地

新潟市・長岡市・上越市・三条市

消 防 設 備 士 試 験

令和元年 10 月 13 日(日)

受付期間(書面申請)  
令和元年 8 月 23 日(金)～ 9 月 6 日(金)

受付期間(電子申請)  
令和元年 8 月 20 日(火)～ 9 月 3 日(火)

試 験 種 類

甲種特類・甲種第 1～5 類  
乙種第 1～7 類

受 験 地

新潟市・長岡市・上越市

(一財)消防試験研究センター 新潟県支部

〒950-0965 新潟市中央区新光町10-3 技術士センタービルⅡ7階703号  
TEL 025-285-7774 FAX 025-211-7011 <https://www.shoubo-shiken.or.jp>

※年間の日程等については、上記にお問い合わせください。  
※受験願書、免状の書換え申請書は、当センター支部及び県内の消防署で配付しています。

## 全日電工連認定 生活総合保険制度 ~個人賠償責任補償のご案内~

全日電工連認定 生活総合保険制度に“所得補償”、“介護補償”、“がん補償”に加え、今年度、“**個人賠償責任補償**”が追加されました。

~ **個人賠償責任補償** ~ \* 役員、従業員、夫々ご希望者がご加入いただけます。

◇偶然な事故により、他人にケガをさせたり、他人の物を壊して損害を与え、法律上の損害賠償責任を負担する事によって損害を被った場合に保険金をお支払いします！

ご本人の加入で、  
ご本人はもちろん、配偶者、  
同居の親族、別居の未婚の子  
も補償されます！

お支払いする保険金は、  
国内は、「無制限」、  
国外は「1億円」

2019年度 全日電工連認定 生活総合保険制度のご案内

もう既に、生命保険や医療保険に入っている。  
「他に」お名前です！

「4つの補償」があなたの家族の生活を守ります。

- 個人賠償責任補償
- 所得補償
- 介護補償
- がん補償

【補償期間】2019年4月1日付年報4時分から2020年4月1日付年報4時までは1年  
 ● 補償期間中に加入した方が、補償期間中に発生した損害賠償責任を負担した場合、補償金をお支払いします。  
 ● 補償期間中に加入した方が、補償期間中に発生した損害賠償責任を負担した場合、補償金をお支払いします。  
 ● 補償期間中に加入した方が、補償期間中に発生した損害賠償責任を負担した場合、補償金をお支払いします。

個人賠償責任補償

偶然な事故により、他人にケガをさせたり、他人の物を壊したりして損害を与え、法律上の損害賠償責任を負担する事によって損害を被った場合に、お支払いする保険金の範囲【無制限】、国外【1億円】です！

【保険金をお支払いする主な場合】

- 自動車、バイク、自転車、スクーター、バイク、スクーター、バイク、スクーター
- 自動車、バイク、自転車、スクーター、バイク、スクーター、バイク、スクーター
- 自動車、バイク、自転車、スクーター、バイク、スクーター、バイク、スクーター
- 自動車、バイク、自転車、スクーター、バイク、スクーター、バイク、スクーター
- 自動車、バイク、自転車、スクーター、バイク、スクーター、バイク、スクーター
- 自動車、バイク、自転車、スクーター、バイク、スクーター、バイク、スクーター

個人賠償責任補償 年間保険料1,430円

※ 個人賠償責任補償については、補償状況に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

お申込みは、  
所属支部へ！

スクールメリットを活用した、  
割安な保険料！

年間保険料：1,430円  
(1ヶ月当たり約119円)

※詳細は、パンフレットでご確認下さい。

# 電気の子メーター管理者の皆様へ

## 証明用電気計器(子メーター)の有効期限が過ぎていませんか?

子メーターとは、貸しビル、アパートなどでオーナーが一括して支払った電気料金を各室の使用量に応じて配分するためのメーターをいいます。  
計量法では、「検定を受けたもの・有効期間内のもの」でなければ、取引又は証明における計量には使用してはならないことになっています。(計量法第16条) これを使用した場合は計量法で罰則規定(計量法第172条)があります。当事者間のトラブルを未然に防ぐためにも、計量法を遵守されることをお願いいたします。また、有効期限を確認するための立入検査は、行政機関(各地方自治体の計量検定所、計量検査所、消費生活センターなど)によって行われており、現在、民間その他の機関に、立入検査を委託している事実はありません。

## 有効期限は検定ラベル等に表示しております。

**検定ラベル** (検定に合格したものの)  
平成23年3月以前  
33年3月  
平成23年4月から平成30年12月まで  
40年12月  
2019年1月以降  
2029年1月  
2029年12月

**変成器付計器** 検定証明  
検定票等(ファイバー、真鍮) 有効期限  
島 37 12 2018年12月以前  
2026 1 2019年11月以降

**封印キヤップ**  
平成28年3月以前  
有効期限  
平成38年3月を示す。  
平成28年4月以降

または  
**封印キヤップ**  
(適合ラベルの場合)

※単独計器の有効期限を示す。

## 東北地区証明用電気計器対策委員会

東北経済産業局 [https://www.tonku.meti.go.jp/s\\_shigen\\_ene/denryoku\\_free.html](https://www.tonku.meti.go.jp/s_shigen_ene/denryoku_free.html)  
日本電気計器検定所 [http://www.jemc.co.jp/kentei/shoumei\\_dk.html](http://www.jemc.co.jp/kentei/shoumei_dk.html)  
東北計器工業株式会社 <http://www.keiko.co.jp/>  
(一財)東北電気保安協会 [http://www.t-hoan.or.jp/060\\_safety/060-40-02\\_kami/kamih.htm](http://www.t-hoan.or.jp/060_safety/060-40-02_kami/kamih.htm)

※無断転載・複製を禁じます。

## 子メーターの交換について

有効期間の過ぎたものは以下のいずれかの方法で検定済みのものとお取替え下さい。

- ① 修理事業者が所有するものと交換する。
- ② 新品のものを購入する。
- ③ 使用中のものを取り外し、修理後検定を受けた後取り付ける。

### ● お問い合わせ先

- ・東北計器工業株式会社 本社営業部 TEL 022(345)2104 (新潟営業所 TEL025(245)7251 盛岡営業所 TEL019(638)8311 福島営業所 TEL024(534)4991)
- ・大同電気工業株式会社 仙台営業所 TEL 022(223)3747
- ・東光東芝メーターシステムズ株式会社 TEL 03(6371)4363
- ・GE富士電気メーター株式会社 営業部 TEL 022(225)5353
- ・三菱電機株式会社 東北支社 TEL 022(216)4554
- ・株式会社エネゲート 営業開発部 TEL 06(6458)7936

## 詳細についてのお問い合わせ先

### ● 計量法については

- ・東北経済産業局 資源エネルギー環境部 電力・ガス事業課 TEL 022(263)1111
- ・東北地区計量行政協議会及び新潟県計量検定所
- 青森県 計量検定グループ TEL 017(739)8555
- 秋田県 産業政策課 TEL 018(860)2211
- 宮城県 計量検定所 TEL 022(247)1641
- 岩手県 商工企画室 TEL 019(629)5528
- 福島県 産業政策課 TEL 023(630)2115
- 山形県 計量検定所 TEL 0256(36)2240
- 新潟県 計量検定所 TEL 0256(36)2240
- ・全国特定市計量行政協議会東北ブロック
- 青森市 計量検査所 TEL 017(734)5250
- 八戸市 行政課 TEL 0178(43)9524
- 盛岡市 消費センター TEL 019(604)3301
- 福島市 消費センター TEL 023(647)2201
- 郡山市 計量検査所 TEL 024(924)2251
- いわき市 計量検査所 TEL 0246(23)4695
- 新潟市 消費センター TEL 025(228)8102(関東・甲信越ブロック)

### ● 検定については

- ・日本電気計器検定所 東北支社 TEL 022(786)5031

## 東北地区証明用電気計器対策委員会

子メーターの使用の適正化を図ることを目的とし設置されたものであり、委員会は以下の機関で構成されております。

- 東北経済産業局 東北電力株式会社
- 東北地区計量行政協議会 東光東芝メーターシステムズ株式会社
- 全国特定市計量行政協議会東北ブロック 東北計器工業株式会社
- 新潟県 計量検定所 (一財)東北電気保安協会
- 新潟市消費生活センター 東北七県電気工事組合連合会
- 日本電気計器検定所東北支社 (一社)東北電気管理技術者協会
- 仙台ビルディング協会 (一社)日本電設工業協会東北支部

## 工場・商店等で低圧200V～600Vの電力をご使用の皆さまへ

古い低圧進相コンデンサによる火災事故の未然防止としてご使用の停止とお取替えをお願いしております。

# 長年ご使用の「低圧進相コンデンサ」は 発火の危険性があります！



昭和50年(1975年)以前に製造された低圧進相コンデンサは、経年劣化により寿命領域にあり、場合によっては火災に至る危険性があります。早急にご使用を停止し、お取替えをお願いします。

昭和50年(1975年)以前に製造された低圧進相コンデンサは、保安装置が内蔵されておられません。

※製造年はコンデンサ正面に貼られた銘板を確認下さい。

※お取外し、お取替えはお客様のご負担をお願いします。

※保安装置、保安機構内蔵のコンデンサであっても、長期ご使用に伴う経年劣化により危険な場合もあります。定期的な点検と計画的な更新をお願いします。

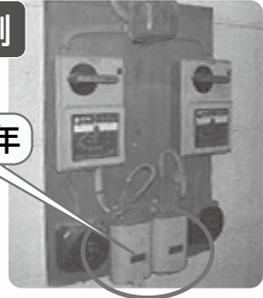
(日本電機工業会では低圧進相コンデンサの更新推奨時期は10年としています。)

### 低圧進相コンデンサとは

低圧進相コンデンサは、工場のモータで稼働する設備や店舗の業務用冷蔵庫等の電気機器の力率を改善する目的で配電板や配電盤に設置されています。

※商品の外観はメーカーにより異なります。

設置例



製造年

### 低圧進相コンデンサでなぜ火災に

ご使用方法や周囲環境によっては、経年劣化により、万一、絶縁破壊した場合には金属容器または樹脂容器が破裂し火災に至る危険性があります。

事故例



焼損した  
コンデンサ

正常な  
コンデンサ

人と社会と技術の調和  
**JEMA** 一般社団法人日本電機工業会  
03-3556-5885

お問い合わせ先 低圧進相コンデンサ市場対応WG加盟会社【販売会社】

- (株)指月電機製作所 0798-74-3704
- 中国電機製造(株) 050-5524-1356
- 東芝ライテック(株) 046-862-2038  
【東京芝浦電気(株)・東芝電材(株)】
- ニチコン(株)【日本コンデンサ工業(株)】 077-563-1181
- 日新電機(株) 075-864-8397
- 日本ケミコン(株) 03-5436-7727  
【マルコン電子(株)・東京電器(株)・二井蓄電器(株)】
- パナソニック(株)【松下電器産業(株)】 0763-33-6333
- 三菱電機(株) 03-5776-0266

受付時間 9:00～17:00(土、日、祝日は除く)

編集発行：新潟県電気工事工業組合

〒 951-8068

新潟市中央区上大川前通6番町1203番地

<管理部門> TEL 025 (229) 4101

<資材部門> TEL 025 (229) 1586

印 刷：株式会社 大創

---

朝一番  
スマイルで花咲く  
明るい職場

〈安全標語〉 柏崎支部 株竹内電設 赤澤 保子

新潟県電気工事工業組合